



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社ツガミ

上場取引所 東

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理部部長 (氏名) 早崎 敬二

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	23,653	△46.7	834	△88.7	2,036	△69.2	1,311	△67.5
25年3月期第3四半期	44,373	83.9	7,360	246.0	6,602	238.3	4,031	221.1

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,644百万円 (△30.1%) 25年3月期第3四半期 3,784百万円 (484.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17.94	17.71
25年3月期第3四半期	54.77	53.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	49,350	33,213	66.1	451.44
25年3月期	45,919	31,998	68.6	427.86

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 32,644百万円 25年3月期 31,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△28.0	3,600	△57.4	4,100	△39.7	1,850	△56.0	25.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	74,919,379 株	25年3月期	74,919,379 株
26年3月期3Q	2,606,264 株	25年3月期	1,300,070 株
26年3月期3Q	73,072,433 株	25年3月期3Q	73,598,999 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 海外売上高	11
(2) 連結販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の定着、政府・日銀による経済・金融政策の効果などにより、緩やかな回復が続いています。

工作機械業界におきましても、中国市場の低迷は続きましたが、堅調な北米市場、回復基調の欧州市場に加え、国内受注の回復などから、先行きにやや明るさが戻ってきています。

このような状況の下、当社グループは新機種を投入し、顧客開拓を進めてまいりましたが、中国経済の回復遅れに加え、スマートフォン向け需要の減少などの影響を受け、前年同期比減収、減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は23,653百万円(前年同期比46.7%減)、営業利益は834百万円(同88.7%減)、経常利益は2,036百万円(同69.2%減)、四半期純利益は1,311百万円(同67.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,431百万円増加し、49,350百万円となりました。これは主に、現金及び預金が514百万円、たな卸資産が954百万円、未収消費税等が176百万円、有形固定資産が1,613百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2,215百万円増加し、16,136百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,446百万円、短期借入金が1,336百万円増加した一方、社債が300百万円、未払法人税等が635百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1,215百万円増加し、33,213百万円となりました。これは主に、当四半期純利益1,311百万円による増加、その他有価証券評価差額金が657百万円、為替換算調整勘定が675百万円増加した一方、配当金の支払い876百万円、自己株式の取得626百万円により減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は66.1%と前連結会計年度末比2.5%の低下となりました。

②当期のキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて467百万円増加し、5,763百万円となりました。当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、1,197百万円の増加(前年同期は2,667百万円の増加)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,865百万円、減価償却費814百万円、仕入債務の増加465百万円により資金が増加した一方、為替差益818百万円の調整と法人税等の支払い1,136百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、477百万円の減少(前年同期は1,822百万円の減少)となりました。

これは主に、投資有価証券の売却による収入614百万円により資金が増加した一方、有形固定資産の取得1,176百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、765百万円の減少(前年同期は1,256百万円の減少)となりました。

これは主に、短期借入金の増加1,101百万円により資金が増加した一方、社債の償還300百万円、自己株式の取得696百万円、配当金の支払い876百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想は、平成25年10月15日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりとしております。

なお、平成26年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき6円(中間配当金6円と合わせて年間12円)としております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,467	5,981
受取手形及び売掛金	5,303	5,353
商品及び製品	7,320	7,468
仕掛品	3,471	3,855
原材料及び貯蔵品	7,572	7,994
未収消費税等	568	745
繰延税金資産	588	496
その他	333	508
貸倒引当金	△77	△89
流動資産合計	30,547	32,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,917	5,330
機械装置及び運搬具（純額）	3,517	4,182
土地	568	564
リース資産（純額）	8	21
建設仮勘定	5	494
その他（純額）	306	342
有形固定資産合計	9,322	10,936
無形固定資産	320	345
投資その他の資産		
投資有価証券	4,787	4,805
関係会社出資金	755	757
長期貸付金	8	9
繰延税金資産	1	2
その他	158	170
投資その他の資産合計	5,710	5,744
固定資産合計	15,353	17,026
繰延資産	18	7
資産合計	45,919	49,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,759	8,205
短期借入金	3,619	4,956
1年内償還予定の社債	300	—
未払法人税等	829	193
賞与引当金	220	156
製品保証引当金	292	269
その他	786	936
流動負債合計	12,808	14,719
固定負債		
繰延税金負債	316	598
退職給付引当金	737	749
役員退職慰労引当金	16	13
その他	41	55
固定負債合計	1,112	1,416
負債合計	13,920	16,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	5,884
利益剰余金	11,956	12,396
自己株式	△471	△1,097
株主資本合計	29,714	29,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,092	1,749
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	691	1,367
その他の包括利益累計額合計	1,783	3,117
新株予約権	500	568
純資産合計	31,998	33,213
負債純資産合計	45,919	49,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	44,373	23,653
売上原価	32,310	18,268
売上総利益	12,063	5,384
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	882	999
貸倒引当金繰入額	7	0
賞与引当金繰入額	68	42
退職給付費用	57	63
役員退職慰労引当金繰入額	3	3
研究開発費	1,101	1,170
保険料	111	101
製品保証引当金繰入額	176	222
その他	2,294	1,947
販売費及び一般管理費合計	4,702	4,550
営業利益	7,360	834
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	54	55
為替差益	—	1,293
受取保険金	37	35
その他	22	81
営業外収益合計	128	1,476
営業外費用		
支払利息	63	100
為替差損	610	—
手形売却損	50	81
その他	162	91
営業外費用合計	886	274
経常利益	6,602	2,036
特別利益		
固定資産売却益	0	122
特別利益合計	0	122
特別損失		
固定資産除却損	44	8
固定資産売却損	—	14
減損損失	63	—
投資有価証券評価損	34	—
投資有価証券売却損	—	271
特別損失合計	142	293
税金等調整前四半期純利益	6,461	1,865
法人税、住民税及び事業税	1,935	405
法人税等調整額	494	148
法人税等合計	2,430	553
少数株主損益調整前四半期純利益	4,031	1,311
少数株主利益	—	—
四半期純利益	4,031	1,311

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,031	1,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△564	657
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	317	675
その他の包括利益合計	△246	1,333
四半期包括利益	3,784	2,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,784	2,644
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,461	1,865
減価償却費	678	814
投資有価証券評価損益 (△は益)	34	—
減損損失	63	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19	11
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△18	12
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	78	△23
受取利息及び受取配当金	△67	△66
支払利息	63	100
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	271
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△108
固定資産除却損	44	8
為替差損益 (△は益)	△146	△818
売上債権の増減額 (△は増加)	5,179	283
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,680	△39
前渡金の増減額 (△は増加)	471	△41
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,773	465
未収消費税等の増減額 (△は増加)	742	△151
その他	40	△214
小計	5,551	2,369
利息及び配当金の受取額	67	62
利息の支払額	△61	△98
法人税等の支払額	△2,890	△1,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,667	1,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△280	△172
定期預金の払戻による収入	271	147
有形固定資産の取得による支出	△1,645	△1,176
有形固定資産の売却による収入	4	131
無形固定資産の取得による支出	△130	△13
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	—	614
事業譲渡による収入	63	5
出資金の払込による支出	△75	—
その他	△29	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,822	△477

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,997	5,956
短期借入金の返済による支出	△8,144	△4,854
社債の償還による支出	△300	△300
自己株式の売却による収入	10	14
自己株式の取得による支出	△2	△696
配当金の支払額	△809	△876
リース債務の返済による支出	△7	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,256	△765
現金及び現金同等物に係る換算差額	68	512
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△343	467
現金及び現金同等物の期首残高	5,264	5,296
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	27	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,948	5,763

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	19,587	24,067	718	44,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,446	3,215	31	13,693
計	30,034	27,282	749	58,067
セグメント利益	3,334	3,939	111	7,385

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,385
未実現利益の消去他	△25
四半期連結損益計算書の営業利益	7,360

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	全社・消去	合計
減損損失	63	—	—	—	63

II. 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	13,704	9,016	932	23,653
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,973	5,125	35	12,134
計	20,677	14,142	967	35,787
セグメント利益又は損失（△）	△284	563	154	433

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	433
未実現利益の消去他	400
四半期連結損益計算書の営業利益	834

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社出資金の他子会社への現物出資の実施)

当社は、平成25年6月21日開催の取締役会において、連結子会社である津上精密机床（浙江）有限公司（当社100%出資）の上場準備に伴い海外子会社を設立し、当社が保有する津上精密机床（浙江）有限公司への出資金を現物出資する決議を行いました。

本決議に基づいて、平成26年1月7日に中国当局からの認可を受け、海外子会社への現物出資を実施いたしましたが、本取引は税務上の非適格現物出資に該当するため、平成26年3月期連結会計年度において法人税等を計上いたします。

当該税額は、平成25年10月15日の「業績予想の修正に関するお知らせ」において織り込みました金額を為替の影響で上回る見込みですが、業績への影響は軽微ですので業績予想の修正は行いません。

なお、新たに設立いたしました海外子会社の概要につきましては、平成25年6月24日提出の有価証券報告書の（重要な後発事象）をご参照ください。

3. 補足情報

(1) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（百万円）	13,772	2,184	3,027	18,984
II 連結売上高（百万円）				23,653
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	58.3	9.2	12.8	80.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

	前第3四半期連結累計期間 (H24. 4. 1～H24. 12. 31)		当第3四半期連結累計期間 (H25. 4. 1～H25. 12. 31)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	27,695	62.4	19,379	82.0	△8,315	△30.0
研削盤	3,162	7.1	2,159	9.1	△1,003	△31.7
マシニングセンタ	609	1.4	1,085	4.6	475	78.1
転造盤、専用機	12,658	28.5	788	3.3	△11,869	△93.8
その他	247	0.6	240	1.0	△7	△3.0
合計	44,373	100.0	23,653	100.0	△20,720	△46.7
(うち海外売上高)	(38,614)	(87.0)	(18,984)	(80.3)	(△19,630)	(△50.8)